

米国アカデミー賞公認 アジア最大級の国際短編映画祭  
**「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2016」ラインナップ発表！**  
 開催期間：2016年6月2日（木）～6月26日（日）

**東京に世界のショートフィルムが集結！無料で楽しめる！！**  
**米国アカデミー賞主演男優・女優賞に輝いたレオナルド・ディカプリオ、**  
**ブリー・ラーソン出演のショートフィルムを国内初上映**

米国アカデミー賞公認、アジア最大級の国際短編映画祭ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2016（略称：SSFF & ASIA）のラインナップをお知らせいたします。18回目の開催となる今年は、世界100を超える国と地域から約6000本の作品応募があり、厳選された約200作品を7つの部門とその他の特別プログラム内で上映します。開催期間は、6月2日（木）から6月26日（日）まで、東京・横浜の全6会場で上映となります。一部の有料イベントを除き、上映は無料です。

特別上映作品では、アカデミー賞主演男優・女優賞に輝いたレオナルド・ディカプリオ、ブリー・ラーソン出演のショートフィルムを国内初上映。ディカプリオ出演の『オーディション』は、マーティン・スコセッシ監督作品の主役の座を争うディカプリオとロバート・デ・ニーロがカジノで遭遇するというコミカルな設定で、それぞれ本人役で出演しており、ブラット・ピットも出演しています。ブリー・ラーソン出演の『オモイ想い』は、自身が共同監督としてもクレジットされている作品です。

また、俳優として活躍しショートフィルムの監督も務める斎藤工さんがゲストのイベントや、元ピクサーのクリエイター、堤大介さんが監督したアニメーション作品で、SSFF & ASIA 2016でジャパンプレミア上映となる『ムーム』の上映付きトークイベント、その他6月4日（土）の「ショートフィルムの日」には写真家のレスリー・キーさんが初監督した、YOHJI YAMAMOTOのコレクションをフィーチャーしたショートフィルムの上映イベントなどみどころ満載です。

また、SSFF & ASIA としては初となる公式テーマソングにPKCZ feat. Crystal Kay, MIGHTY CROWNの「World is Yours」が決定しました。「World is Yours」は、映画祭のテーマである、「Cinema Carnival ～Explore Your Emotions～」にインスパイアされた楽曲で公式サイトにて試聴することができます。

報道関係者の皆さまにおかれましては、ぜひ本件告知にご協力いただけますと幸いです。報道関係者様向けのオープニングイベントは6月2日（木）、一部を除く、各部門の優秀賞・グランプリ作品は6月13日（月）に行われる授賞式で発表となります。

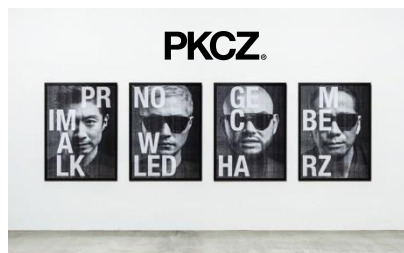


『オーディション』(The Audition)  
 監督：マーティン・スコセッシ  
 出演：ロバート・デ・ニーロ、レオナルド・ディカプリオ、ブラット・ピット



『オモイ想い』(Weighting)  
 監督：Dustin Bowser & Brie Larson  
 ブリー・ラーソン共同監督&出演作品

SSFF & ASIA 2016公式サイト <http://www.shortshorts.org/>



Crystal Kay MIGHTY CROWN

**SSFF & ASIA 2016テーマ:**

**Cinema Carnival ~Explore Your Emotions ~**

4年後の2020年、湧き上がる日本の姿が目には浮かびます。世界各国から選りすぐった多種多様なショートフィルムが、それぞれの色を鮮やかに表現するSSFF & ASIA。今年、観る者の感情奥深くに分け入るような、映像の豊かな実りを味わう映画祭が、熱く祝祭的な「お祭り」であることを再定義します。映画体験という非日常のお祭りが、日常をより穏やかにエキサイティングにも、愉快にもすることを体験してください。

**楽曲名: World is Yours**

**アーティスト: PKCZ feat. Crystal Kay, MIGHTY CROWN**

映画祭のテーマである「Cinema Carnival ~Explore Your Emotions ~」にインスパイアされた楽曲で、コンセプトはタイトル「World is Yours」の通り、夢を掴むのは自分次第というメッセージが込められております。公式サイトにて試聴することができます。

**特別上映作品 ※一部抜粋**

※下記4作品はインターナショナル部門、アジア インターナショナル部門の特別上映作品（コンペティション対象外）です。



**監督はスコセッシ！ディカプリオとブラピの夢の競演！**

**『オーディション』(The Audition)**

インターナショナル部門 特別上映作品

監督：マーティン・スコセッシ

出演：ロバート・デ・ニーロ、レオナルド・ディカプリオ、ブラット・ピット

アメリカ / コメディ / 2015 / 16:00

レオナルド・ディカプリオとロバート・デ・ニーロが新作オーディションのためマーティン・スコセッシ監督からマカオに呼び出される。ただ彼らは同じ役を競うことになることをまだ知らない。



**米アカデミー賞主演女優賞のブリー・ラーソンが出演、**

**共同監督としてもクレジット！**

**『オモイ想い』(Weighting)**

監督：Dustin Bowser & Brie Larson

アメリカ / コメディ / 2011 / 4:07

去りたい女と引き止めたい男。どちらも思い通りにならない二人の結末。



**世界的注目を集めるフランス人アーティストJRによるインスタレーションと名優ロバート・デ・ニーロの語りが、ニューヨークの移民の島、エリス島の記憶を呼び起こす—**

**『エリス』(Ellis)**

監督：JR 出演：ロバート・デ・ニーロ

アメリカ / ドラマ / 2015 / 14:36

エリス島は、1892年から1954年の間で1200万人にもものぼる移民たちが押し寄せた、いわばアメリカの入国のシンボル。フランス人アーティストのJRは島の廃墟と化した移民局病院に、インスタレーションを展示し、デ・ニーロの語りと相まってエリス島の記憶をよみがえらせる。



**イランでも最も人気のある監督の1人**

**『テナント』(THE TENANT)**

監督：モフセン・マフマルバフ監督

イラン・イギリス / ドラマ / 2015 / 20:11

イランからイギリスに亡命した青年は、苦境の中で都会の高い家賃の支払いが追いつかず大家に立ち退きを迫られていた。何とか金を稼ぐ約束をし仕事を見つけてきたが、やはりうまくいかない。

## 上映作品ラインナップ

### 【アカデミー賞プログラム】

最新アカデミー賞受賞＆ノミネート作品が集まった、贅沢なプログラム。米国アカデミー賞公認映画祭が贈る、世界最高峰の作品が揃う毎年大人気のアカデミー賞プログラム。第88回（2016年）米国アカデミー賞受賞作品を含む、ショートフィルムの醍醐味が味わえるラインナップ。



#### 第88回（2016）米国アカデミー賞 短編実写部門受賞作品

『僕はうまく話せない』（Stutterer）

監督：Benjamin Cleary / イギリス / 13:04 / ロマンズ / 2015

孤独な活版職人にとって、ネット恋愛は自分が言葉をスムーズに話せないと知られずに人と繋がりを持つて都合な関係だった。しかし相手の女性から直接会おうと持ちかけられ、自分の本当の姿をさらけ出すことになる。

### 【カンヌプログラム】

世界三大映画祭のカンヌ映画祭でノミネートされたショートフィルムを特集！



#### 数々の映画祭で賞に輝くパレスチナ人監督によるコメディショートフィルム

『アヴェ・マリア』（Ave Maria）

監督：Basil Khalil / フランス・ドイツ・パレスチナ / 15:00 / 2015

ガザ地区に住む5人の修道女たち。安息日のある日、イスラエル人の家族がやって来たことで、彼女たちの静かな日常が崩壊してしまう。

### 【戦争と生きるカプログラム supported by 赤十字】

世界大戦のような大規模な戦争はなくなっても、戦闘は今も世界のあちこちで絶え間なく続いています。紛争だけでなく、テロや都市型犯罪でも多くの尊い命が奪われ、日本人にとっても決して他人事ではなくなってきました。人はなぜ戦うのか。いのちを賭して目指す先に、一体何があるのか？あなたの身近にいる大切な人と一緒に、「平和に生きること」の意味について、考えてみませんか？



#### 世界の平和は僕たち次第だー。

『アイ・メット・ザ・ウォルラス』（I Met the Walrus）

監督：Jerry Letivan \*Producer (Josh Raskin - Director)

カナダ / 5:15 / アニメーション・ドキュメンタリー / 2007

1969年、トロント滞在中のジョン・レノンの部屋に押しかけインタビューをした14歳のジェリー・レヴィタン。38年後、少年が録音したテープはアニメーションにのせた映画となり、普通のメッセージを伝える。

### 【ベルギー特集】

日・ベルギー友好150周年を記念してベルギーのショートフィルムを特集上映。



#### 『ト・ザ・ヒーロー』『八日目』『ミスター・ノーバディ』の鬼才！

新作『神様メール』の公開を控えるジャコ・ヴァン・ドルマル 監督のクラシックショートフィルム

『乗り出し危険』（E Pericoloso Sporgersi）

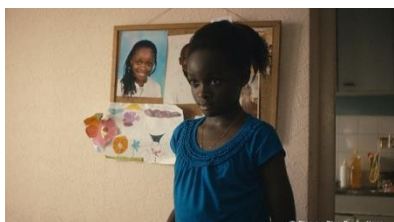
監督：ジャコ・ヴァン・ドルマル / ベルギー / 13:44 / / 1985

電車を追いかける少年は、不可能な選択を迫られる——後にジャコ・ヴァン・ドルマル監督の長編作品『ミスター・ノーバディ』の元となった短編作品。

### 【フランス映画祭2016～短編作品集】

昨年度に引き続き、フランス映画祭2016(6月24日～27日開催)の「短編作品集」を上映。

ドラマ・コメディからアニメーションまで幅広く楽しめる！



#### 『ママ（たち）』Mother(s)

監督：Maimouna Doucouré / フランス / 21:03 / ドラマ / 2015

パリで暮らす8歳のアイダ。ある日、故郷セネガルから戻った父の隣にはセネガル人女性ラマがいた。女性を第二の妻にするという父の前にアイダの母は絶望に沈み、少女は一家を揺るがすよそ者を追い出す決意をする。

## 上映作品ラインナップ

### 【ミュージックShort部門&ミュージックVideo部門】

2009年に設立されたミュージックShort部門は、エントリーされたアーティストの楽曲をもとに、クリエイターが創り上げたオリジナルショートフィルム紹介する部門。今年新設されたミュージックVideo部門は、国内外からアーティストのオフィシャルミュージックビデオを募集し、ショートフィルムの視点でセレクトされたストーリーやドラマ性を感じる「シネマ的」な作品を紹介する部門。



#### 『Two of Five + Coccix Encia』(Duas de Cinco + Coccix Encia)

監督：Denis Kamioka / アーティスト：Criolo/ ブラジル / 9:34 / 2015

2044年ブラジル。人々のファッションこそ変わったものの、社会が抱える問題は何一つ解決されていない。3人の若者が学校を抜け出し不良行為に走るが、その先には路上社会の厳しい仕置きが待ち受けていた。

### 【地球を救え！部門】

地球環境に関する様々なテーマの作品を上映する部門



#### ドイツの鬼才、ヴェルナー・ヘルツォークが主人公の“レジ袋”の声を務める！？

#### 『レジ袋の旅』(Plastic Bag)

監督：Ramin Bahrani / アメリカ / 18:32 / ドラマ / 2009

そう遠くない未来。一枚のレジ袋が、創造者を探し自分の存在を問う旅に出る。仲間と出会うため深い海に入り太平洋ごみベルトを目指す。ナレーションはヴェルナー・ヘルツォーク。音楽は、ロックバンドシガー・ロスの元メンバー、キャタン・スヴェインソン。

### 【CGアニメーション部門】

世界各国から集まったハイクオリティなCGショートフィルムを上映する部門



#### ケイト・ウィンスレットがナレーション

#### 『ヒナギクの花輪』(Daisy Chain)

監督：Galvin Scott Davis / オーストラリア / 5:42 / 2015

小さな女の子バターカップ・ブリーは、いつも近くで目を光らせているいじめっ子たちを改心させるために今日もヒナギクを摘む。

### 【チルドレンプログラム】

お子さまも楽しめるアニメーションやセリフがない作品を中心にしたラインナップ



#### 『Little Shimajiro』(リトル・シマジロウ)

監督：平林勇 / 日本 / 8:40 / アニメーション / 2015

静かで小さな森の中。ある日、幼くてやんちゃな男の子しまじろうが、穴に落ちてはまってしまう。森の住民たちが助けに来てくれるが、まだ幼いしまじろうは、彼らを傷つけてしまう。しかし、ある出来事の中で、大きな優しさに触れ、自分の中にある優しさを見つける。

### 【ファッションショートプログラム】

近年、ファッション界で花開くショートフィルム制作。本映画祭ではFashion Short of the Yearと称し、ショートフィルムとファッションの関係に注目してきました。今年はさらに拡大、感度の高い世界の最新ファッションが楽しめる豪華プログラムをお届け。



#### 『World Never Cease』

監督：Crowns & Owls / イギリス / 4:28 / 2015

Ted Bakerの2015年秋冬コレクションのために作られたショートフィルム。ライバル同士の男女のロマンスの始まりを描く。ロンドンの自然史博物館で撮影された。

### 【シンガポール特集】

建国50周年記念、シンガポールの巨匠監督たちが制作したショートフィルムのオムニバス映画。それぞれの監督が“ホーム（家）”と呼ぶ場所と自身との個人的で深いつながりを描いた、シンガポールへの心からのラブレター。失恋、アイデンティティ、世代間や家族の絆・葛藤、付き合いの無い近隣とのやり取りや伝統芸能などを通してシンガポールとそこに住む人々を描く。



#### 日本初公開、シンガポールの巨匠7人による作品

#### 『7レターズ』(7 Letters) 116分 / 2015

ブー・ユンファン、エリック・クー、K.ラジャゴパル、ジャック・ネオ、タン・ピンピン、ロイストーン・タンそしてケルビン・トング。シンガポール映画を代表する受賞監督7名が、シンガポール人の生活と物語を情緒溢れる作品集にしてお届けします。

## イベント情報 (有料)

### 【エンタテインメント街づくり研究会】映像と空間のシンクロシティ ～街・音楽、そして新たなるコミュニティ～

街の情報誌『ウォーカーシリーズ』を発行するKADOKAWAによる、「エンタメを活用した街作り」をテーマにした「エンタテインメント街づくり研究会」が、SSFF & ASIAとコラボレーション。今回のイベントでは、「クリエイター」「音楽」「角川映画40周年」という3つのテーマを設け、各テーマのゲストから社会性やメッセージ性、新しい技術など“動画の持つ意味”をそれぞれの視点から展開します。

ゲスト：【クリエイター】佃 尚能 (映像ディレクター・クリエイティブディレクター)

森江康太 (ディレクター・CGアニメーター)

【角川映画40周年】大林宣彦 (映画作家)、中川右介 (評論家)、小林剛 (映画プロデューサー)

【音楽】スミナム、長添雅嗣 (映像作家)

【モデレーター】玉置泰紀 (Walker総編集長)、別所哲也 (SSFF & ASIA代表)

日時：6月3日 (金) 18:00～20:30 会場：表参道ヒルズ スペース オー

料金：前売：1,800円 当日：2,000円 (税込)



街づくり  
研究会

### 【I'm LESLIE KEE - we are the world.】写真家レスリー・キーが紡ぐファッションと映画、アートの新境地

YOHJI YAMAMOTO秋冬コレクションをフィーチャーした初監督ショートフィルム『THE INDEPENDENTS』で、パリのボンピドゥーセンターで開催された世界最高峰のファッション映画祭、ASVOFFでBEAUTY PRIZE AWARDを受賞したレスリー・キーの新作『PHANTOM』のプレミア上映トークイベント。カメラマンとして活躍するレスリーのファインダー越しに見える、まだ誰も見たことがない、新しい映画の世界をお届けします。

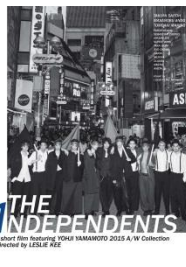
ゲスト：レスリー・キーほか

日時：6月4日 (土) 13:30～15:10 会場：表参道ヒルズ スペース オー

料金：前売：1500円 当日：1800円 (税込)



LESLIE KEE



PHANTOM

### 【VRが映像業界にあたる衝撃】

映画『トロン』や『マトリックス』等、今まで様々な映画で取り上げられてきたVR(Virtual Reality=仮想現実)。2016年はVR元年と呼ばれ、VR技術を用いた映像製作や、VR視聴用デバイスが現実のものとなっています。本イベントではVR業界の最前線で活躍するゲストをお招きし、VRが映像業界にどのようなイノベーションをもたらすかを議論します。

ゲスト：浅井宣通 (WOW)、黒川文雄 (株式会社ジェミニエンタテインメント 代表取締役)

富永勇亮 (dot by dot inc. CEO)、吉田修平 (ソニー・インタラクティブエンタテインメント ワールドワイド・スタジオ プレジデント)

日時：6月4日 (土) 17:30～19:10 会場：表参道ヒルズ スペース オー

料金：前売：2,000円 当日：2,300円 (税込)



© Sony Interactive Entertainment Inc. All rights reserved.  
Design and specifications are subject to change without notice.

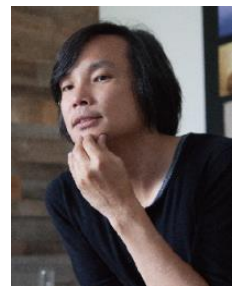
### 【『ムーム』上映&堤大介監督トークイベント】

初監督アニメーション作品『ダム・キーパー』(ロバート・コンドウと共同監督)が2015年、第87回アカデミー賞の短編アニメ作品にノミネートされたアニメーション監督・堤大介。ピクサー・アニメーション・スタジオ所属時に『トイ・ストーリー3』、『モンスタース・ユニバーシティ』のアートディレクターを経て、その後、ピクサーを離れ設立した「トンコハウス」のこと。そして、日本のスタッフと作り上げ、SSFF & ASIA 2016でジャパンプレミア上映となる新作アニメーション作品『ムーム』について語る上映&トークイベント。

ゲスト：堤大介

日時：6月5日 (日) 17:30～19:10 会場：表参道ヒルズ スペース オー

料金：前売2,000円 当日2,300円 (税込)



堤大介監督

※イベント内容・上映作品は変更になる可能性があります。

## イベント情報 (有料)

### 【マスタークラス by 河瀬直美～ 足元を掘り下げれば世界につながる～】

世界を舞台に活躍する日本人映画監督はどのようにその才能を高めてきたのか？今年のカヌ国際映画祭で短編部門の審査委員長を務める河瀬直美監督が、なぜ映画を創る人生を歩むようになったのか、どうやってその才能が世界に認められたのか、学生時代の映像や最近の作品などを振り返りながら語ります。

ゲスト：河瀬直美 (映画監督)

日時：6月10日 (金) 17:30～19:10 会場：ラフォーレミュージアム原宿

料金：前売1,000円 当日1,500円 (税込)



河瀬直美監督  
(Photographed by LESLIE KEE)

### 【超ショートショート講座】

ショートショートの名手 星新一さんの孫弟子であり、新世代の旗手 田丸雅智さんを講師にお迎えして、ショートショートを書くメソッドを学ぶイベントです。今回はSSFF & ASIA特別版として、昔話の二次創作を書くためのヒントを伝授。さらに、田丸雅智さん原作、又吉直樹さん主演のショートフィルム「海酒」と、第一回ブックショートアワード作品『HANA』のショートフィルム上映もあります。

ゲスト：田丸雅智 (ショートショート作家)

日時：6月18日 (土) 17:30～19:30 会場：シダックス・カルチャービレッジ6F 研究所ホール

料金：前売2,000円 当日2,300円 (税込)



田丸雅智

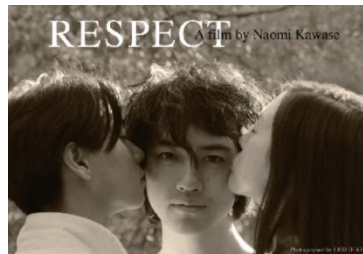
### 【ショートフィルムの可能性 by 斎藤工】

監督、俳優、声優として多彩に活躍する斎藤工が出演するショートフィルムの上映と共に、多岐に渡る活動の理由や原点に迫るトークイベント

ゲスト：斎藤工 (俳優)

日時：6月23日 (木) 19:30～21:10 会場：iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ

料金：前売2,000円 当日2,300円 (税込)



斎藤工 (撮影：大川晋児)

### 【アクターズ・ワークショップー映像の中の演技手法についてー】

クリエイターと俳優の育成をコンセプトに、昨今数多く製作されているショートフィルムの作品を上映。映像での演技表現について多数のショートフィルムに出演している尚玄と、若手俳優の育成に努める井坂聡の2名のゲスト講師を招きセミナーを実施します。

ゲスト：井坂聡 (映画監督)、尚玄 (俳優)

日時：6月25日 (土) 13:30～15:10

会場：シダックス・カルチャービレッジ6F 研究所ホール

料金：前売1,300円 当日1,500円 (税込)



尚玄



井坂聡

## イベント情報 (無料)

### 【ドローン クリエイティブセミナー ～DJIがもたらす映像クリエイティブの未来～】

ドローンの出現によってこれまで撮影不可能だった場所やアングルが撮影可能となり、映画・映像のクリエイティブは大きく進化しました。世界最大のドローン企業DJIによる、ドローンがもたらすクリエイティブの変化や未来、効果的なドローンの使用方法を語り、事例を一つ紹介するクリエイター必聴のセミナーです。

ゲスト：呉 韜 (Allen Wu) (株式会社DJI 代表取締役)、中村佳晴 (株式会社DJI パイロット)、LiLiCo (フェスティバルアンバサダー)、別所哲也 (SSFF & ASIA代表)  
日時：6月5日 (日) 13:30～15:10 会場：表参道ヒルズ スペース オー  
料金：無料 共催：東京都



### 【第3回いばらきショートフィルム大賞授賞式とノミネート作品上映】

SSFF & ASIAと茨城県がタッグを組み、映像から生まれる茨城の魅力を国内外に発信することを目的とし、「茨城」を舞台にしたショートフィルム作品を募集。映像から生まれる茨城の魅力を国内外に発信します。

ゲスト：橋本昌 (茨城県知事)、別所哲也 (SSFF & ASIA代表) ほか  
日時：6月12日 (日) 15:30～17:10 会場：ラフォーレミュージアム原宿  
料金：無料



茨城県マスコット  
キャラクターハッセル 貴門



茨城県

### 【地域プロモーション映像の作り方講座】

自治体による地域プロモーション映像の制作が盛んな今、再生170万回を超える異例の大ヒットとなった宮崎県小林市を含む3作品のクリエイターを迎え、制作の裏側やプロモーション手法を伝授します。

ゲストと紹介作品：

- 宮崎県小林市『ンダモ Stanton 小林』  
越智一仁 (株式会社電通 クリエイティブディレクター/コミュニケーション・プランナー)
- 大分県『おんせん県おおいた「シンプロ」篇』  
久富和寿 (CS西広 クリエイティブディレクター/コピーライター/CMプランナー)  
青木葉子 (大分県 広報広聴課)
- 北海道十勝『My little guidebook』  
逢坂芳郎 (監督、映像作家)、栗田経弘 (プロデューサー)

日時：6月18日 (土) 13:30～15:00 会場：シダックス・カルチャービル6F 研究所ホール  
料金：無料



『ンダモ Stanton 小林』

### 【FutureCity Yokohama Award授賞式とノミネート作品上映】

SSFF & ASIAと横浜市は、国内外に対する「環境未来都市・横浜」の普及啓発活動の一環として、映画祭内に横浜の名を冠した「FutureCity Yokohama Award」を2013年に設立しました。SSFF & ASIA応募作品の中から、環境配慮と先端技術による未来のまちやライフスタイルをテーマに選ばれた作品が選考対象作品となります。

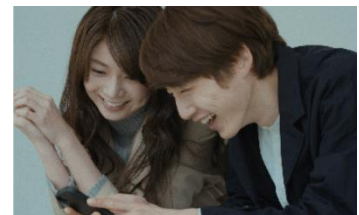
日時：6月18日 (土) 13:30～15:10 会場：プリリア ショートショート シアター  
料金：無料



### 【観光映像ベストセレクション上映】

歴代最多612作品もの応募があった「第5回観光映像大賞」の中から、坂口健太郎出演『大好きな人に、会いにゆく』や『2泊3日マツコイド札幌の旅』等のベストセレクションを特別上映！  
ねば～る君等各地のご当地キャラやスペシャルゲストも来場します！

ゲスト：ねば～る君 (茨城県)、SAGEMON GIRLS (福岡県柳川市)、こすも～ (宮崎県小林市)、壺侍 (佐賀県)、関\*はもみん (岐阜県関市)、ぶたどんマン (北海道十勝)、もじゃ (旅もじゃ) 他  
日時：6月26日 (日) 15:30～17:10 会場：iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ  
料金：無料



森カンナ、坂口健太郎出演  
『大好きな人に、会いにゆく』

### 【SSFF & ASIA 2016 クロージングセレモニー】

1ヶ月に及ぶ映画祭のフィナーレを飾るセレモニーでは、行定勲監督新作『うつくしいひと』の特別上映と、豪華ゲストを招き作品の魅力に迫るトークイベントを実施します。※他作品の特別上映や、ゲスト登壇も予定しております。

ゲスト：行定勲(映画監督)、別所哲也、他  
日時：6月26日 (日) 18:30～20:30 会場：iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ  
料金：無料

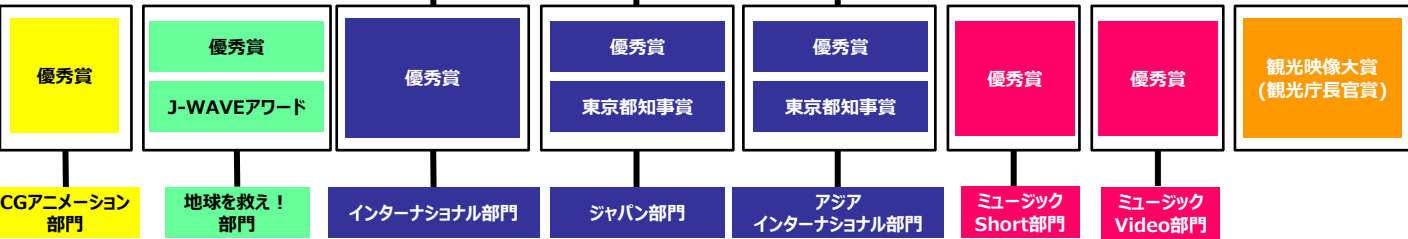
# 「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2016」各部門の紹介

本映画祭は、グランプリ作品が次年度の米国アカデミー賞短編部門のノミネート選考対象作品となる「オフィシャルコンペティション」をはじめ、「音楽」「環境」「CGアニメーション」など、7つの部門とその他の特別プログラムで構成されています。

## Short Shorts Film Festival & Asia 2016 AWARDS

★米国アカデミー賞 短編部門ノミネート選考対象

グランプリ



### ■ 各部門とアワードについて

オフィシャルコンペティション（米国アカデミー賞短編部門ノミネート選考対象部門）

- ・インターナショナル部門 応募数：4314作品（国数：119カ国） 上映数：35作品（国数：19カ国）
- ・アジア インターナショナル部門 応募数：807作品（国数：37カ国） 上映数：19作品（国数：11カ国）
- ・ジャパン部門 応募数：344作品 上映数：17作品

世界中から応募されたショートフィルムの中から、メッセージ性、エンターテインメント性に優れた選りすぐりの約70作品を上映。部門ごとに1作品を優秀賞として選定します。各部門で優秀賞を受賞した3作品の中から選出されるグランプリ作品は、次年度の米国アカデミー賞短編部門ノミネート選考対象作品となります。

優秀賞賞金：60万円（各3部門）

※アジア インターナショナル部門、ジャパン部門の優秀賞には東京都知事賞が贈られます。

※オフィシャルコンペティションの各部門ごとに来場者の投票によって選ばれる観客賞には、それぞれ20万円が贈られます。

※オフィシャルコンペティションの各部門ごとに優秀な男優と女優にベストアクターアワード、ベストアクトレスアワードが贈られます。

・CGアニメーション部門 応募数：195作品（34カ国） 上映：15作品（10カ国）

世界各国から集まったハイクオリティなCGショートフィルムを上映する部門

優秀賞賞金：60万円

・地球を救え！部門 応募数：120作品（34カ国） 上映：8作品（8カ国）

地球環境に関する様々なテーマの作品を上映する部門

優秀賞（環境大臣賞）賞金：50万円

J-WAVEアワード賞金：50万円（J-me Cinema Circle審査員によって決定する賞）

・ミュージックShort部門

映画祭にエントリーされた楽曲を使用して、クリエイターから募集したオリジナルショートフィルムを上映する部門

賞金：30万円

・ミュージックVideo部門

ストーリーや、ドラマ性を感じる「シネマチック」なミュージックビデオを、クリエイター、制作会社、レーベル各社から募集した部門

賞金：30万円

・観光映像大賞（観光庁長官賞）

各都道府県で制作されている観光プロモーション映像・ビデオで、“観光復興”という

観点で最も創造性、復興性、話題性に優れた作品に贈られる賞。

今年（2016年）は全国から612作品が集まりました。エントリー作品は、旅が始まるきっかけサイト「旅もじゃ」

にてご覧いただけます。大賞作品は映画祭内のイベントにて発表します。





## アワード紹介

### ・ひかりTVアワード

ジャパン部門ノミネート監督の中で最も4Kの魅力を伝える事ができる監督へ贈られる賞。  
受賞監督は、4KオリジナルショートフィルムをNTTぷららと共に製作いたします。

### ・Brillia New Luxury アワード

120年の歴史を持つ東京建物の、「上質さ、豊かさ」を追求するBrilliaブランドが打ち出す【New luxury】というコンセプト。Comfort・Open・Story・Experience・Withの5つを体現するショートフィルムに、『Brillia New Luxury アワード』を授与し、受賞監督にはBrilliaブランドのプロモーション映像の製作の権利を付与します。※製作は予定となります。

### ・いばらきショートフィルム大賞

「ロケ地の宝庫」とも言われる茨城の魅力（風景、文化、食等）を映像で国内外に配信するため発足された賞。  
賞金：100万円

### ・FutureCity Yokohama Award

今年度の応募作品から選ばれた、環境配慮と先端技術による未来の街やライフスタイルをイメージした作品の中で、最もテーマにふさわしい作品に横浜市と映画祭実行委員会から贈られる賞。

### ・ファッションショートオブザイヤー

ファッションブランドが製作するショートフィルムの中で、最もシネマ的な作品に贈られる賞

### ・ブックショートアワード

ショートフィルムとつながる文学賞。おとぎ話や昔話、民話、小説などを元に創作した短編小説をWEBで公募し、二次創作や映像化といった観点から大賞を決定します。受賞作品は、ショートフィルムやラジオ番組になります。  
賞金：100万円

### ・話題賞

ショートフィルムにて世間より多くの注目を浴び、ショートフィルム文化の普及に貢献された方に、映画祭実行委員会より贈られる賞。

### ・特別賞

ショートフィルムにて海外より多くの注目を浴び、ショートフィルム文化の普及に貢献された方に、映画祭実行委員会より贈られる賞。

米国アカデミー賞公認 アジア最大級の国際短編映画祭  
「ショートショートフィルムフェスティバル & アジア 2016」

■ 各会場における開催期間 ※オープニングセレモニー、アワードセレモニーは一般の方は参加できません。

		表参道ヒルズ スペース オー	ラフォーレ ミュージアム原宿	シダックス・ カルチャーホール	アンダーズ東京 Andaz Studio	iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ	プリリア ショート ショートシアター
6月2日	木	オープニング セレモニー					
6月3日	金	●					●
6月4日	土	●					●
6月5日	日	●					●
6月6日	月				●		
6月7日	火				●		●
6月8日	水				●		●
6月9日	木		●		●		●
6月10日	金		●		●		●
6月11日	土		●				●
6月12日	日		●				●
6月13日	月						
6月14日	火						●
6月15日	水						●
6月16日	木			●			●
6月17日	金			●			●
6月18日	土			●			●
6月19日	日			●			●
6月20日	月						
6月21日	火						●
6月22日	水						●
6月23日	木			●		●	●
6月24日	金			●		●	●
6月25日	土			●		●	●
6月26日	日			●		●	●

	会場名	開催期間
東京	表参道ヒルズ スペース オー	6/2 (木) ~5 (日)
	ラフォーレミュージアム原宿	6/9 (木) ~12 (日)
	シダックス・カルチャーホール	6/16 (木) ~19 (日) 、23 (木) ~26 (日)
	アンダーズ 東京 Andaz Studio	6/6 (月) ~10 (金)
	iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ	6/23 (木) ~26 (日)
横浜	プリリア ショートショート シアター	6/3 (金) ~5 (日) 、7 (火) ~12 (日) 、14 (火) ~19 (日) 、 21 (火) ~26 (日) ※映画祭期間中は、毎週月曜日が休館日となります

■ 一部の有料イベントを除き、東京会場、横浜会場ともに無料上映となります。

上映プログラム、イベント（有料・無料）事前予約開始 4月19日（火）15：30～

※事前予約はオフィシャルサイトから登録が可能です。

※上映プログラム・イベントは決定次第、順次オフィシャルサイトにアップします。

■ 東京会場限定 スペシャルパスポート

4,000円（映画祭オリジナルグッズ付）

下記東京3会場の無料上映プログラムが事前予約・回数制限なくご覧いただけます。

（表参道ヒルズ スペース オー、ラフォーレミュージアム原宿、iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ）

チケット販売はオンラインにて受け付けます。詳細は映画祭オフィシャルサイトをご確認ください。

※キャンセルによる払い戻しの手数料はお客様負担になりますので、予めご了承ください。

## ショートショートフィルムフェスティバル & アジア (SSFF & ASIA) について

米国アカデミー賞公認、日本発・アジア最大級の国際短編映画祭。毎年6月に東京・横浜を中心に開催しており、100を超える国と地域から毎年約5000本の作品が応募され、これまでに延べ32万人を動員しています。誕生したのは、1999年、新しい映像ジャンルとして「ショートフィルム」を日本に紹介するため、俳優の別所哲也が代表となり、東京・原宿で「アメリカン・ショートショート」として産声をあげました。初年度は映画『スターウォーズ』で有名なジョージ・ルーカス監督の学生時代のショートフィルムも6作品上映し注目を浴び、ルーカス監督からは、その後もご支援を頂いています。また、ロマン・ポランスキー監督、マーティン・スコセッシ監督などからも応援レターをいただくなど、世界中の監督・映画人から支持を得ています。

2002年には、「ショートショート フィルムフェスティバル (SSFF)」と名称を改め、世界中のショートフィルムを紹介する映画祭に成長。2004年には、米国アカデミー賞公認映画祭として認定され、グランプリ作品が、アカデミー賞短編部門のノミネート選考対象作品に入ることになり、日本からオスカー像を手にする若手が出現する可能性への架け橋ができました。海外では、ハリウッドの映画産業を支えてきた由緒ある映画館、エジプシャン・シアターでの上映会や、台湾、韓国、シンガポール、マレーシア、メキシコなどで映画祭を開催しています。

2004年からは、元・石原慎太郎東京都知事の発案のもと、アジアの若手クリエイターを世界に発信するため、東京国際映画祭と連動したショーケースを設置し、SSFFの兄弟映画祭として「ショートショート フィルムフェスティバル アジア(SSFF ASIA)」の開催もスタートしました。現在は、この2つの映画祭が SSFF & ASIAとして同時開催されており、アジア最大級の国際短編映画祭と成長しています。2008年には、横浜みなとみらいにショートフィルム専門映画館、ブリリア ショートショート シアターを設立。日本にショートフィルムを啓蒙する役割を果たすべくその活動領域を広げています。

本映画祭では、2007年に『MEI 美』がノミネートとなり、『台北の朝、僕は恋をする』で長編デビューをしたアーヴィン・チェン監督、『881 歌え！ パパイヤ』がシンガポールで大ヒットとなったロイストン・タン監督、2010年に米国アカデミー賞にノミネートされた『マイレージ・マイライフ』のジェイソン・ライトマン監督など、本映画祭を経てチャンスを掴み、成長していった例も少なくありません。

ルーカスフィルムにコンタクトした際に返ってきたメッセージには、

**「どんな人にもスタートがある。そのスタートをわたしたちは応援する」と**書かれていました。

この言葉を胸に、世界に羽ばたく若きクリエイターを本映画祭はこれからも応援していきます。



(写真、左から)

- ・1999年、アメリカ大使館にて行われたパーティーにて。SSFF & ASIA代表の別所哲也とジョージ・ルーカス監督
- ・SSFF & ASIA 2015 アワードセレモニーにて 総評を述べる審査員
- ・SSFF & ASIAトロフィー